

- 出席 13名中13名参加 委員の過半数の出席により本会は成立
- 傍聴 1名
- 同席 教職員 3名

1 委員委嘱

- ・今年度PTA会長に就任した竹内さんに委嘱状

2 会長挨拶

- ・5月は、学校公開や運動会がありました。学校公開では、運動会に向けて楽しく練習している様子が見られました。

3 校長挨拶

- ・運動会では、多くの皆様に来ていただきました。丁度良い気候の中、運動会ができてよかったです。
- ・東小ボランティア「ねこのてクラブ」が発足し、運動会当日、受付や片付けが昨年以上にスムーズでした。ありがとうございました。
- ・暑さのため、中休みに校庭に出られない日がありました。また、プールサイドの暑さ指数が高過ぎて水泳の授業ができない日もありました。避難訓練は、猛暑のため体育館に本部を設置し実施しました。
- ・海外児童訪問として、インドネシアのペナブル小学校から児童11名、校長1名、教師1名が、日本の学校生活を体験するため来校しました。英語でコミュニケーションをとる貴重な機会になりました。

4 学校予算の編成について

〈令和6年度学校予算の執行について〉

- ・学校管理備品費の昨年度の執行額について
昨年度、学級増や保健室増、経年劣化のため、ラックやテレビ等の備品を購入。
- ・教育振興備品について
教科等で必要な物品を購入し、予算を使い切った。
- ・委託事業費について
授業改善推進指定校のため、学力向上研究委託費が追加されている。

【令和6年度学校予算の執行について 承認】

〈令和7年度学校予算の編成について〉

- ・消耗品費の予算について
今年度から、小金井市からの副教材費の補助はなくなっている。
- ・学校管理備品について
経年劣化のため、シュレッダーや掃除機、安全対策のためのネットランチャー等を購入予定。
- ・教育振興備品について
理科教育充実のため、サイエンススタンドを購入予定。
- ・今年度の委託事業費について
昨年度同様、授業改善推進指定校として、学力向上研究委託費が追加されている。

- ・「学校運営協議会費」の使用内容は、学校運営協議会で決め、年末までに小金井市に申請予定。9/25の第3回学校運営協議会で今年度購入するものを決定する。

〈令和7年度学校予算の編成についての質問〉

- ・消耗品の副教材費が、昨年度91万円から今年度0円になったが、支障は出ないのか。
→副教材費の市の予算がなくなったため、ドリルなどは保護者の負担になる。一方で、昨年度末から給食費は無償となっている。
- ・副教材費の予算がつかなくなったのは、小金井市の全校なのか。
→全校である。

【令和7年度学校予算の編成について 承認】

5 教育目標について（熟議）

（校長より）

- ・小金井市教育委員会の教育目標（案）と小金井市教育委員会の基本方針（案）は、4年に1回の改定となる。
- ・今年度は、丁度、改定の年に当たるので、本校の教育目標も市の方向性を踏まえて見直したい。
- ・本校の前文は、令和2年度に策定された。
- ・目指す児童像は長く変わっていない。
- ・時代と共に、教育目標を見直すことは大切であると思う。
- ・市の方向性や本校の児童の実態をもとに熟議で多くのご意見をいただきたい。

【修正案や意見】

〈本文1 重視すること〉

- ・「支え合い・学び合い・高め合い」の順番を「学び合い・支え合い・高め合い」に変えると良い。
- ・「高め合いの精神」の「精神」という言葉が分かりにくい。
- ・「共に生き、共に学び、共に育つ」と「共に」という言葉を入れ、「一緒に」という意味を強調したい。
- ・人権尊重の精神（理念・考え方）を入れる。

〈本文2 大人となった際のゴールイメージ〉

- ・「地域の一員として」の言葉に置き換えた方がよい。地域の一員としての自覚をもってほしい。
- ・「夢に向かって」「目標に向かって」を加える。目標をもった方が主体的に学べると思う。
- ・「小金井の地に育ち」を「地域の一員として小金井の地に育ち」にする。
- ・「徳知体」に「行」を加えて「徳知体行」にする。
- ・「人間性豊か」を「人として心豊か」に変えるとよい。
- ・市教委の教育目標（案）にある「未来を創造する」という言葉を入れたい。
- ・個性の育成から多様性のある能力の開発へつなげたい。多様に何でもできる子。
- ・コミュニティスクールには教科にない学びがたくさんある。
- ・「22世紀」について
 - ・大分先のことなので変えたい。
 - ・「不透明な時代」「不確実な時代」に変更するとよい。
 - ・「これからの」に言葉を変更する。
 - ・「未来」に言葉を変更する。



〈目指す児童像〉

- ・「やさしい子」について
 - ・「心豊かでやさしい子」の方が、子供の心に残るフレーズになる。
 - ・状態を表している→行動を入れるとよい。
 - ・「相手を思いやれるやさしい子」に変える。
 - ・「思いやり豊かな子」にする。みんなが笑顔になる、広い心をもつ子などにつながる。
 - ・「思いやる子」に変える。
- ・「元気な子」について
 - ・いつも元気でなくてもよいと思う。
 - ・言葉足らずなので、言い換えたらいい。
 - ・抽象的に感じる。
 - ・「たくましい子」にする。
- ・「考える子」について
 - ・「自ら考える子」に変える。
 - ・「自ら考え行動する子」に変える。考えるだけでなく行動に移せる子にしたい。
- ・「学び合う子」「たくましい子」「思いやりのある子」に変える。

〈4つめの目指す児童像として〉

- ・「助け合える子」がよい。東小の子は、やさしい子が多いから。
- ・「進んでする子」がよい。主体性が出る言葉があるとよい。自己肯定感がある。
- ・「自分の夢をもって頑張る子」がよい。
- ・「チャレンジする子」→「何でもやる子」そして「何でもできる子」
- ・「素直な子」もよい。
- ・自分を大切に、そして友達を大切にする子になってほしい。
- ・想像力をもてる子になってほしい。
- ・素直な子に育ててほしい。自分がどういう気持ちか気付けない子、自分がどう思っているのか分かっていない子がいる。相手の気持ちに気付くことができる子になってほしい。

【教育目標については、熟議の内容をもとに第3回学校運営協議会において提案する。】

6 広報について（広報部より）

- ・1階中央昇降口左にフローチャート図面を掲示

7 地域学校協働活動について（支援部より）

- ・東小地域学校協働活動は、「学習に関すること」「学校の外、登下校、休み時間のこと」など多岐にわたって活動している。特に、1年生のボランティアをすることが多く、顔を覚えてくれた。
- ・「ねこのてクラブ」は、在校生保護者のボランティア団体として、PTA活動の支援をする。
- ・「ねこのてOBクラブ」は、卒業生とその保護者のボランティア団体として、地域活動への橋渡しをする。少しでもPTAの手助けになるようにしたい。
- ・令和6年度までの仕組みを令和7年度は、「学校支援編」と「イベント編」に分けて作成した。
- ・「イベント編」の運動会は、中学生にも声をかけて、合計64名参加した。「ねこのて」のバッジをつけて活動した。今後広がると良い。

8 その他

〈いじめ防止基本方針について〉

- ・「いじめ防止基本方針」を追加・訂正して東小のホームページに掲載している。
- ・「いじめ防止基本方針」は、「いじめ対策推進法」や「小金井市いじめ基本方針」をもとに作成しており、未然防止、早期発見、早期対応に努めている。
- ・「いじめ対策委員会」を設置しており、全職員が同じ意識でいじめ防止に向かっている。
- ・道徳教育の充実も目指している。
- ・件数が多くなっても教員が気付いて、小さなことでも報告することが求められている。

〈学校配信メールについて〉

- ・「スクールメール」から「まなびポケット」に変更。学校運営協議会委員の方にも登録をお願いします。PWは変更しないでください。

9 副会長挨拶

- ・今回は、9月25日14時30分からです。教育目標、学校評価（中間）と学校運営協議会の物品の予算について話し合いますので、考えておいてください。本日は、ありがとうございました。